

平成 21 年 3 月 7 日

国内競技委員会  
競技委員各位

(財) 日本バレーボール協会  
用具検定委員会 委員長代行 岩満 一臣  
国内競技委員会 委員長 不老 浩二

#### ウェア・シューズ・サポーター公認制度についてのお願い

日頃、本協会の事業に対し、ご尽力を頂きまして誠に有難う御座います。  
予てよりウェア・シューズ・サポーターの公認制度について検討してまいりました。  
第 73 回評議員会（2/27）にて評議員の皆様にはお伝えしましたが、21 年度より公認制度  
を明確にし、実施してまいります。  
つきましては、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

#### 記

##### 主旨

公認制度とは J V A と公認メーカーとの間で公認作業を行い、ユーザーにより良い商品をご提供することを目的とします。メーカーは J V A に対しその公認料を支払い、J V A は公認メーカーを支持する。各種規程（ユニフォーム規程）にしたがい運用していきます。

『国内競技会参加チームのユニフォームについて』（抜粋）改定の必要あり

##### 第 6 条

J V A が公認しているメーカーに限り、最大 6 × 4 c m または 2 4 c m<sup>2</sup> のマニファクチャー・ロゴをシャツ・ショーツにそれぞれ一箇所だけ付けることが許される。但し、ソックスは左右の内側と外側に 2 カ所つけても良い。

##### 《実施内容》

- 1) 対象大会 J V A 主催競技会の大会中のプロトコール（コート入場）からゲーム終了（コート退場）までの試合コート上
- 2) 周知方法 ①役員・選手に「ユニフォーム規程」をホームページ等により周知する。  
②役員・選手に「公認メーカー」の紹介を行う。
- 3) 対応方法 ①大会申込時にチームより報告をしてもらう。  
②代表者会議時にユニフォーム確認を行う。  
③試合時に再確認を行う。  
④公認メーカーの協力を仰ぎ、大会ごとに担当者を依頼する。  
⑤必要に応じて J V A 用具検定委員会としても最大限の協力を行う。
- 4) 対処方法 「公認メーカー以外」の企業のマニファクチャーロゴ・ブランド名、シューズであれば企業を連想させるライン等をマスキング（テープ等で隠す）する。その上で使用は許可する。

上記の内容をご理解いただき、今年度は周知に全力を注ぎ、平成 25 年までには完全実施したいと考えております。

なお 21 年度公認企業名につきましては、別紙評議員会資料をご参照下さい。